



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社 な と り  
 コード番号 2922

上場取引所 東

URL <http://www.natori.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長

（氏名） 名 取 三 郎

問合せ先責任者（役職名） 経 理 部 長

（氏名） 安 宅 茂

TEL (03) 5390-8111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

（百万円未満切捨て）

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,511	4.1	530	134.3	546	132.9	331	151.9
25年3月期第1四半期	8,176	7.6	226	△24.7	234	△23.7	131	△22.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 409百万円 (218.1%) 25年3月期第1四半期 128百万円 (△26.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	24.32	-
25年3月期第1四半期	9.12	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	27,656	15,838	57.3
25年3月期	27,843	15,531	55.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,838百万円 25年3月期 15,531百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	7.50	-	7.50	15.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	7.50	-	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,550	1.3	530	△17.1	550	△15.0	330	△12.3	24.24
通 期	34,650	1.0	1,575	0.5	1,600	3.2	970	4.3	71.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無  
 新規 一社 ( ) 除外 一社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無  
 ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	15,032,209株	25年3月期	15,032,209株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	1,419,770株	25年3月期	1,419,770株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13,612,439株	25年3月期1Q	14,412,439株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点においては、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
【四半期連結損益計算書】 .....	7
【四半期連結包括利益計算書】 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
5. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間においては、米国では雇用や消費の回復を中心に実体経済面での底堅さがみられ、量的金融緩和の縮小がいつ始まるか、世界が注目しています。一方、欧州では財政債務危機を背景とした景気低迷が続いており、中国をはじめとした新興国では、経済成長が鈍化しています。日本経済は、「異次元の金融緩和」により、5 月半ばまで急激な円安・株高が進み、企業マインドにも明るさが出てきました。この間、個人消費は緩やかながら持ち直しの傾向にありますが、円安進行による原材料価格の上昇など家計圧迫要因もあり、見通しが立てにくい状況にあります。

食品業界では、お客様の嗜好の多様化により、多くの新製品が投入され、商品のサイクルが短くなり、おつまみ市場のボーダレス化が進んでいます。

このような状況の中、当社グループは、多様化するお客様のニーズを捉え、スピード感を持って開発した春夏新製品の導入を積極的に進めました。各地域においては、顧客志向の視点で各エリアの地域特性に合った製品の重点投入や販売促進に取組み、取引先における更なるシェア拡大に努めました。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間の業績は、売上高 85 億 11 百万円（前年同四半期比 4.1%増）、営業利益 5 億 30 百万円（同 134.3%増）、経常利益 5 億 46 百万円（同 132.9%増）、四半期純利益 3 億 31 百万円（同 151.9%増）となりました。

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

期 別 区 分		前第 1 四半期 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日		当第 1 四半期 自平成25年4月1日 至平成25年6月30日		差引増減額・率	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
食品製造販売事業	水産加工製品	4,138	50.6	3,988	46.8	△149	△3.6
	畜肉加工製品	1,011	12.4	1,234	14.5	222	22.0
	酪農加工製品	1,434	17.5	1,582	18.6	148	10.3
	農産加工製品	244	3.0	218	2.5	△26	△10.8
	おつまみスナック製品	51	0.6	23	0.3	△27	△53.3
	小物菓子製品	107	1.3	99	1.2	△8	△7.7
	素材菓子製品	361	4.4	449	5.3	88	24.4
	チルド製品	85	1.1	119	1.4	34	40.0
	その他製品	668	8.2	720	8.5	52	7.8
	計	8,102	99.1	8,437	99.1	334	4.1
不動産賃貸事業計		73	0.9	74	0.9	0	0.6
売上高合計		8,176	100.0	8,511	100.0	334	4.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、チーズかまぼこや茎わかめなどが売上を伸ばしましたが、水産加工製品全体では減収となりました。畜肉加工製品は、「ジャッキーカルパス」などのドライソーセージ製品や、「THE おつまみ BEEF」などのジャーキー製品、手軽で食べやすい一口サイズの柔らかなビーフおつまみの新製品「ビーフナゲット」も貢献し増収となりました。酪農加工製品は、りんご樹のチップでまろやかに燻製した新製品「一度は食べていただきたい 燻製チーズ」が好調に推移し、チーズ鱈製品も引き続き売上を伸ばし増収となりました。農産加工製品、おつまみスナック製品、小物菓子製品は減収となりました。素材菓子製品は、ほし梅やかりかり梅等の梅製品や、新製品「野菜おやつ茎レタス 梅しそ味」が好調に推移し増収となりました。チルド製品は、「くちどけチーズたら クリーミーカマンベール」や「おつまみつぶ貝」などが売上を伸ばし増収となりました。その他製品は、レトルト製品が売上を落としましたが、「おつまみセレクション」などのアソート製品が売上を伸ばし増収となりました。

以上の結果、食品製造販売事業の売上高は 84 億 37 百万円（同 4.1%増）となりました。

利益面では、上昇した原料調達コストへの対応として、前述の売上増や、積極的な設備の導入など

㈱なとり (2922) 平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信

による生産性の向上に努め、売上総利益は 28 億円 (同 3.8%増) となりました。販売費及び一般管理費は、前年同四半期に実施したチーズ鱈 30 周年キャンペーンやテレビ CM など増加していた広告宣伝費の減少や、継続的なコストコントロールと業務の無駄とりに努めたことなどにより、23 億 10 百万円 (同 7.8%減) に抑えることが出来ました。この結果、営業利益は 4 億 89 百万円 (同 155.6%増) となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は 74 百万円 (同 0.6%増)、営業利益は 40 百万円 (同 16.8%増) となりました。

		前第 1 四半期 〔自平成24年4月1日 至平成24年6月30日〕		当第 1 四半期 〔自平成25年4月1日 至平成25年6月30日〕		差引増減額・率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
連 結	売上高	8,176	100.0	8,511	100.0	334	4.1
	売上総利益	2,731	33.4	2,840	33.4	109	4.0
	販管費	2,504	30.6	2,310	27.2	△194	△7.8
	営業利益	226	2.8	530	6.2	304	134.3
	経常利益	234	2.9	546	6.4	311	132.9
	第 1 四半期純利益	131	1.6	331	3.9	199	151.9

(2) 財政状態に関する説明

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は 276 億 56 百万円 (前連結会計年度末比 1 億 86 百万円減) となりました。

資産の部では、現金及び預金、土地などが増加しておりますが、受取手形及び売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品などの減少により総資産が減少いたしました。

負債の部では、支払手形及び買掛金などが増加しておりますが、借入金等、未払法人税等などの減少により負債合計は 118 億 18 百万円 (同 4 億 94 百万円減)、純資産の部では利益剰余金の増加等により純資産合計は 158 億 38 百万円 (同 3 億 7 百万円増) となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比 1.5 ポイント増の 57.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期業績予想および第 2 四半期業績予想につきましては、平成 25 年 5 月 10 日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第 1 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,858,636	3,270,417
受取手形及び売掛金	※2 5,787,315	※2 5,291,946
商品及び製品	798,388	696,035
仕掛品	467,642	483,983
原材料及び貯蔵品	2,555,258	2,363,582
その他	324,281	298,896
貸倒引当金	△591	△492
流動資産合計	12,790,931	12,404,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,033,748	6,940,905
土地	5,132,990	5,254,454
その他（純額）	1,542,319	1,635,387
有形固定資産合計	13,709,059	13,830,747
無形固定資産	139,226	133,623
投資その他の資産	※1 1,204,705	※1 1,288,198
固定資産合計	15,052,991	15,252,569
資産合計	27,843,922	27,656,938

	前連結会計年度 (平成25年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※2 3,980,704	※2 4,171,823
短期借入金	3,429,000	3,379,000
1年内返済予定の長期借入金	109,164	101,807
未払法人税等	374,828	231,907
賞与引当金	283,785	212,054
役員賞与引当金	26,000	5,500
その他	※2 2,309,637	※2 1,890,461
流動負債合計	10,513,120	9,992,554
固定負債		
長期借入金	127,060	105,150
退職給付引当金	304,972	308,406
役員退職慰労引当金	523,235	538,673
資産除去債務	4,918	4,918
その他	839,283	868,650
固定負債合計	1,799,469	1,825,798
負債合計	12,312,590	11,818,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	12,308,085	12,537,040
自己株式	△1,149,132	△1,149,132
株主資本合計	15,425,001	15,653,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,330	135,720
為替換算調整勘定	—	48,909
その他の包括利益累計額合計	106,330	184,629
純資産合計	15,531,332	15,838,585
負債純資産合計	27,843,922	27,656,938



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)
売上高	8,176,481	8,511,267
売上原価	5,445,318	5,670,632
売上総利益	2,731,163	2,840,635
販売費及び一般管理費	2,504,810	2,310,220
営業利益	226,352	530,415
営業外収益		
受取配当金	8,519	8,409
受取賃貸料	7,409	7,034
その他	9,177	12,351
営業外収益合計	25,106	27,795
営業外費用		
支払利息	8,701	4,965
賃貸費用	8,331	7,244
営業外費用合計	17,032	12,209
経常利益	234,426	546,001
特別利益		
固定資産売却益	210	—
特別利益合計	210	—
特別損失		
固定資産売却損	—	304
固定資産除却損	14	483
特別損失合計	14	787
税金等調整前四半期純利益	234,623	545,213
法人税等	103,194	214,166
少数株主損益調整前四半期純利益	131,429	331,047
四半期純利益	131,429	331,047

【四半期連結包括利益計算書】  
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	131,429	331,047
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,731	29,389
持分法適用会社に対する持分相当額	—	48,909
その他の包括利益合計	△2,731	78,298
四半期包括利益	128,697	409,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,697	409,346
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,102,766	73,715	8,176,481	—	8,176,481
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,102,766	73,715	8,176,481	—	8,176,481
セグメント利益	191,730	34,622	226,352	—	226,352

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,437,075	74,192	8,511,267	—	8,511,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,437,075	74,192	8,511,267	—	8,511,267
セグメント利益	489,979	40,436	530,415	—	530,415

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 補足情報

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成 25 年 6 月 30 日)
投資その他の資産	12,899 千円	12,899 千円

※2 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日及び当第 1 四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、前連結会計年度末残高及び当第 1 四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成 25 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成 25 年 6 月 30 日)
受取手形	3,958 千円	3,087 千円
支払手形	107,630 千円	204,432 千円
その他(設備関係支払手形)	－千円	4,717 千円

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第 1 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第 1 四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 6 月 30 日)
減価償却費	201,202 千円	202,159 千円